



夕刊

発行所 中日新聞社
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
〒460-8511 電話 052(201)8811

名古屋市長

平針里山開発許可へ

5億円差、万策尽きる

開発が保全かで揺れ続けた名古屋市天白区平針地区の里山五杉について、同市の河村たかし市長は二十二日、開発を許可する方針を決めた。同日午後、開発会社に伝える。来年十月に開かれる生物多様性条約第十回締約国会議(COP10)で、日本のテーマは「里山」。その開催地で里山が開発されるのは矛盾するとして、河村市長は四月下旬の就任直後から許可を保留し、国にも金銭面での協力を働きかけたが、万策尽きた形だ。

にしたが、同社は開発とか残したい気持ちに
の許可を求めて提訴す
る構えをみせ、二十二
日が回答期限だった。
市長も直前まで「何

とか残したい気持ちに
る可能性が高い。市民
団体などによる開発の
反対運動も思ったほど
広がらず、市長周辺で
は「今の法体系や仕組



開発会社もCOP10
の理念を重視し、いつ
たんは市へ売却する意
向を示していた。しか
し、市の鑑定額(十九
億五千万円)と、同社
が取得額に借入金の利
息や印紙代、固定資産
税などを加えた希望額
(二十五億円)の五億
円余の差が埋まらな
かった。市長は「不足分
は全国から寄付を募
る」との計画を明らか

みでは、これ以上開発
を止めるのは無理。市
長の思いは十分、市民
にも伝わったのでは」
との声も出ていた。